

No	区分	機能	概要	詳細
1	新機能	全般	ユーザーインターフェースの英語切り替え	PC、タブレット、スマートフォン用のインターフェースを、ユーザーごとに日本語と英語に切り替えられるようになりました。 ※「仮払精算」および「購買予約」は、日本円のみ対応。
2	新機能	全般	サマータイム(夏時間)への対応	言語およびタイムゾーン設定にサマータイム(夏時間)設定を追加しました。
3	新機能	全般	パレットメニューの搭載	タブレットのタッチパネル操作に対応した、新しいメニューを搭載しました。フォルダ整理にも対応し、デスクネッツ ネオの各アプリケーションやオプションメニュー、共有ブックマークを載せて利用できます。
4	新機能	全般	短縮URL機能の搭載	各機能に保存されたデータに直接アクセスするためのURLや、インターネット上のページにアクセスするためのURLを「短縮」する機能が追加されました。ネオツイの短縮URLメニューから、「指定したURL」または「現在開いているページ」へのURLを1クリックで短縮できます。短縮したURLはそれぞれクリック数が集計され、どれだけ参照されたかも確認できます。
5	新機能	全般	高解像度ディスプレイへの対応	ディスプレイのサイズに応じて、画面の表示幅を拡張できるようになりました。15、17インチモニター向け(1024×768)、21インチモニター向け(1600×900)、23インチモニター向け(1920×1080)の3解像度に対応します。
6	機能改善	全般	一覧からデータを開く・戻る動作の改善	各機能の一覧から「新しいタブで開く」「新しいウィンドウで開く」でデータを開いても、対象のデータが正しく表示されるようになりました。「戻る」で一覧に戻る際も、もとの表示位置で表示されます。
7	機能改善	全般	画像ファイルの縮小画像を生成して表示性能を向上	ネオツイのプロフィール画像、つぶやき・ダイレクトメッセージの添付ファイル、キャビネットのファイル、設備情報の画像をアップロードする際に自動的に縮小画像(サムネイル画像)を生成することで、表示性能を向上しました。
8	機能改善	全般	各画面のボタン命名規則を統一	登録・更新画面のボタンと画面名を以下の規則により統一しました。 ・書類・文章を作る操作:「作成」(例:「インフォメーションの作成」) ・データを付け足す操作:「追加」(例:「予定の追加」) ・帳簿や原簿に記し載せる操作:「登録」(例:「設備情報の登録」) ・データの変更する操作:「変更」 また、ダイアログのボタンの「保存」「閉じる」、「OK」「閉じる」は「OK」「キャンセル」に統一しました。
9	機能改善	全般	添付ファイルが複数ある場合の表示を一覧形式に統一	各機能の詳細画面において、複数の添付ファイルがある場合の表示を一覧形式に変更しました。
10	機能改善	全般	スライドメニューのメニュー一覧にアイコンを追加	スライドメニューのメニュー一覧にアイコンを追加しました。
11	機能改善	全般	一覧表示の並べ替えインターフェースの変更	各機能の一覧表示の並べ替えを、一覧の見出しクリックではなく、並び替えボタンから行うよう変更しました。
12	機能改善	全般	登録・変更画面のツールバーから機能が重複するボタンを削除	以下画面において、機能が重複するボタンをツールバーから削除しました。 ・インフォメーションの作成:「閲覧先」ボタン ・タスクの追加:「登録先」ボタン ・伝言の作成:「登録先」ボタン ・購買予約の作成:「予約可能ユーザー」ボタン ・備品の追加:「組織選択」ボタン
13	仕様変更	全般	プロフィールへの誕生日表示	生年月日の表示について、プロフィールなど他ユーザーから参照できる画面には、「誕生日」として月日のみ表示するよう変更しました。

No	区分	機能	概要	詳細
14	新機能	スケジュール	予定削除時の参加者への通知	予定を削除する際、予定の参加者に対してメールや伝言で通知を行うことができるようになりました。
15	新機能	スケジュール	「終日」予定の追加	終日（0:00～24:00）の予定を、チェックボックスをクリックするだけで指定できるようになりました。
16	新機能	スケジュール	登録先選択および設備予約状況画面での予定内容表示	登録先選択画面および利用設備の予約状況画面から、予定をクリックして内容を表示できるようになりました。
17	新機能	スケジュール	ユーザーの絞り込み表示の追加	組織1日、組織週間表示で、任意のユーザーを選択して絞り込み表示ができるようになりました。 絞り込んだユーザーを対象に予定を追加できます。
18	新機能	スケジュール	ポータルコンテンツに任意ユーザー・組織を指定	ポータルのスケジュールコンテンツに、任意のユーザー・組織のスケジュールを表示できるようになりました。 ログインしているユーザーや所属する部署に関わらず、特定のユーザー・組織のスケジュールを常に表示できます。
19	機能改善	スケジュール	組織1日表示の表示幅を調整	組織1日表示の1時間の表示幅を調整しました。 より予定の内容を確認しやすくなります。
20	仕様変更	スケジュール	他のユーザーから登録された予定の削除	他のユーザーから登録された予定について、アクセス権がなくても自分の予定だけ削除できるようになりました。
21	新機能	ウェブメール	共有メールアカウント機能の追加	1つのメールアカウントを、複数のメンバーで共有できるようになりました。 部署の代表アドレスやサポート窓口のアドレスをメンバー間で共有することで、対応状況を共有し、二重対応を防止できます。
22	新機能	ウェブメール	ユーザーごとのメール利用状況の確認	ウェブメールの各ユーザーの容量設定画面から、ユーザーごとの使用容量を確認できるようになりました。
23	新機能	ウェブメール	共有アカウントのポータルコンテンツを追加	ポータルにウェブメール（共有アカウント）のコンテンツを追加しました。
24	機能改善	ウェブメール	送信確認ダイアログの移動	メール送信確認のダイアログをマウスで移動できるようになりました。
25	仕様変更	ウェブメール	返信時の件名への「Re:」付加方法の変更	メール返信時、件名の「Re:」の後に半角スペースを1つ追加しました。
26	新機能	設備予約	仮予定の登録や承認・却下時の通知機能の追加	利用に承認が必要な設備に対して予定を登録した際、設備管理者にメールや伝言で自動的に通知できるようになりました。設備管理者が予定を承認または却下（削除）した際は、申請者に対して結果が通知されます。
27	新機能	設備予約	複数設備の管理組織やアクセス権の一括設定	複数設備の管理組織やアクセス権などの設定情報を一括して設定できるようになりました。
28	新機能	設備予約	予定削除時の参加者への通知	予定の削除時、参加者に通知できるようになりました。
29	新機能	設備予約	「終日」予定の追加	終日（0:00～24:00）の予定を、チェックボックスをクリックするだけで指定できるようになりました。
30	新機能	設備予約	予約状況の印刷用表示の追加	設備の予約状況の印刷用表示（週間、月間）を追加しました。
31	機能改善	設備予約	設備群1日表示の表示幅を調整	設備群1日表示の1時間の表示幅を調整しました。 より予定の内容を確認しやすくなります。
32	新機能	ワークフロー	「表題」「書式」「経路」を「申請書」として統合	「表題」「書式」「経路」を、「申請書」として統合しました。 申請の作成時、表題を選択すると自動的に書式と経路も選択されます。

No	区分	機能	概要	詳細
33	新機能	ワークフロー	「連番設定」の複数設定と申請書への割り当て	「連番設定」を書式設定から独立させ、複数の申請書で同じ連番設定を共有できるようにになりました。
34	新機能	ワークフロー	申請者による書式と経路の変更の制限	申請書ごとに、申請者による書式と経路の変更の制限を行えるようになりました。管理者があらかじめ設定した書式および経路の利用を強制することができます。
35	新機能	ワークフロー	申請書ごとの文書管理の保存先フォルダ指定	申請完了時に自動的に申請書を文書管理に保存する際、申請書ごとに別の保存先フォルダを設定できるようになりました。
36	新機能	ワークフロー	「組織内承認者」の設定を追加	それぞれの組織ごとに「組織内承認者」を設定できるようになりました。申請経路の「組織」部品および「所属組織階層」部品で使用できます。
37	新機能	ワークフロー	申請経路の部品に「組織」を追加	申請書の申請経路の「組織」を追加できるようになりました。承認者として、その組織に所属する「すべてのユーザー」、「特定のユーザー」、「特定のロールが割り当てられたユーザー」、「ワークフロー管理者」、「組織内承認者」から選択できます。
38	新機能	ワークフロー	申請経路の部品に「所属組織階層」を追加	申請書の申請経路に「所属組織階層」を追加できるようになりました。申請者の所属組織の承認者から、その上位階層の組織の承認者に対し、順に申請を回していくことができます。途中で階層を飛ばすことも、順序を任意に変えることも可能です。それぞれの階層の承認者として、その組織に所属する「すべてのユーザー」、「特定のユーザー」、「特定のロールが割り当てられたユーザー」、「ワークフロー管理者」、「組織内承認者」から選択できます。
39	機能改善	ワークフロー	申請経路・申請書式エディタの操作性向上	申請経路・申請書式エディタの操作性を改善しました。縦型のパレットがスクロールに追従するので、縦長の経路および申請書でも簡単に部品を追加できます。
40	新機能	ワークフロー	画像部品の追加	申請書式の部品に画像を追加しました。会社のロゴや、図、地図などを貼り付けられ、作成できる申請書の幅が広がります。
41	新機能	ワークフロー	申請書作成URLの発行	申請書の作成画面を直接表示するためのURLを発行する機能を追加しました。メールやポータルコンテンツ、パレットメニューなどに貼り付けて利用できます。
42	新機能	ワークフロー	申請書の回覧・レポート回付機能の追加	自分宛に届いた申請や承認した申請、自分で作成して申請中の申請などを、回覧・レポートで関係者に回付できるようになりました。可否の判断をするために関係者に申請内容を確認したい場合や、承認後に関係者に情報共有したい場合などに活用できます。
43	仕様変更	ワークフロー	フォルダ名の変更およびインターフェース変更	表示スペースを有効活用するため、各状態の申請書について、フォルダツリーでの切り替え表示から、コンボボックスでの切り替え表示に変更しました。フォルダ名とコンボボックスの項目名は、それぞれ以下に対応します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「確認依頼/未確認」→「未承認」</li> <li>・「確認依頼/承認履歴」→「承認済み」と「完了」に分離</li> <li>・「確認依頼/承認予定」→「承認予定」</li> <li>・「作成分/申請中」→「作成分（申請中）」</li> <li>・「作成分/完了」→「作成分（完了）」</li> </ul>
44	仕様変更	ワークフロー	キーワード検索にて、申請の連番を検索対象に追加	ワークフローのサブウィンドウから、キーワード欄に連番を指定して申請を検索できるようになりました。キーワード欄の検索対象は、申請の[表題]、[申請内容]、[書式部品のタイトル、値、単位]、[連番]となります。

No	区分	機能	概要	詳細
45	新機能	ワークフロー	申請書および申請のプレビュー表示	申請書の編集および申請の作成画面にプレビュー機能を追加しました。作成途中の申請書の内容および申請経路を確認することができます。
46	新機能	回覧・レポート	未確認者に対する通知機能の追加	回覧・レポートの未確認者に対して、メールまたは伝言で回答を促す通知を送ることができるようになりました。
47	新機能	回覧・レポート	未確認者に対する再回覧機能の追加	回覧・レポートを「複写して作成」する際、通知先を「全員」にするか「未確認者」だけにするかを選択できるようになりました。回覧・レポートの締め切りを過ぎても確認されなかった場合などに、未回答者を対象にした回覧を簡単に行えます。
48	機能改善	回覧・レポート	再送信時の通知先の変更	回覧・レポートを「再送信」する際、元の回覧に指定されていた通知先を追加・削除できるようになりました。再送信する必要がない場合、一部の宛先を間違えて送信してしまった場合などに利用できます。
49	新機能	回覧・レポート	コメント履歴の絞り込み表示	コメント履歴を「確認済み」「未確認」で絞り込んで表示できるようになりました。
50	新機能	回覧・レポート	コメント履歴の一括展開	すべてのコメントを一括して展開/閉じることもできるようになりました。
51	機能改善	回覧・レポート	「作成者」への組織名・任意名の指定	回覧・レポートの作成者として、組織名や任意のチーム名などを指定できるようになりました。個人ではなく組織やチームとして発信したい時に利用できます。
52	機能改善	回覧・レポート	通知先への「自分」の指定	通知先に自分を指定できるようになりました。自分自身も確認した履歴を残しておきたい場合に利用できます。
53	機能改善	回覧・レポート	コメントの制限およびネオツイ通知の制限	コメントの登録を行わせない設定、またコメントが登録された際にネオツイにお知らせしない設定を追加しました。決定事項の情報共有など、確認の有無のみでコメントは必要ない場合などに使用できます。
54	新機能	回覧・レポート	コメントを除く回覧内容のみの印刷	回覧・レポートの印刷時、コメントを除く内容のみ印刷できるようになりました。多数の通知先に送信した場合に、無駄なく印刷が行えます。
55	機能改善	回覧・レポート	ポータルコンテンツに締切日を表示	ポータルの回覧・レポートコンテンツに締切日が表示されるようになりました。
56	仕様変更	回覧・レポート	フォルダ名の変更	フォルダ名を以下に変更しました。 ・「新着トレイ」→「新着/未確認」 ・「送信トレイ」→「作成分」 ・「処理済トレイ」→「確認済み」
57	仕様変更	回覧・レポート	表題と書式の統合	「表題」と「書式」を、「表題・書式」として統合しました。回覧・レポート作成時、表題を選択すると自動的に書式も選択されます。
58	仕様変更	回覧・レポート	送信した回覧を削除した際の仕様変更	削除の挙動を変更しました。自分が作成した回覧をゴミ箱に移動すると、受信者の「新着/未確認」および「確認済み」からも削除されます。また、ゴミ箱に移動した回覧を「作成分」フォルダに戻すと、受信者の「新着/未確認」または「確認済み」に再表示されます。
59	新機能	インフォメーション	画像のアップロードおよび本文貼り付け	インフォメーション本文に、図や地図など任意の画像を貼り付けられるようになりました。WebやFTPなどの知識が無くても、PCにある画像を簡単にキャビネットにアップロードして、本文に貼り付けられます。
60	機能改善	インフォメーション	インフォメーション掲示期間の「時間」指定	インフォメーションを掲示する期間を、時間・分まで指定できるようになりました。業務開始時間以降の通達や、午後・夕方からの通達を行いたい場合に利用できます。

No	区分	機能	概要	詳細
61	機能改善	インフォメーション	<b>「作成者」への組織名・任意名の指定</b>	インフォメーションの作成者として、組織名や任意のチーム名などを指定できるようになりました。 個人ではなく組織やチームとして発信したい時に利用できます。
62	新機能	インフォメーション	<b>簡易全文検索機能の搭載</b>	インフォメーションに添付されたテキスト形式・HTML形式・CSV形式のファイルを対象に、ファイルの内容まで検索できます。
63	機能改善	インフォメーション	<b>インフォメーションのプレビュー表示</b>	インフォメーションのプレビュー機能がつきました。 作成途中のインフォメーションの見栄えを確認出来ます。
64	機能改善	インフォメーション	<b>新着インフォメーションのネオツイ通知</b>	未読のインフォメーションがある場合に、ネオツイのお知らせに通知が表示されるようになりました。
65	仕様変更	インフォメーション	<b>インフォメーション編集モードの追加</b>	誤操作防止のため、インフォメーションの編集モードを追加しました。 インフォメーションの追加・編集は、設定メニューの「インフォメーション編集」を選択し、編集モードに切り替えてから行います。
66	仕様変更	インフォメーション	<b>アクセス権の適用範囲の変更</b>	インフォメーションのアクセス権限に、「変更」と「削除」を追加しました。 他のユーザーが登録したインフォメーションの変更および削除を許可するかどうか制御できます。
67	新機能	アドレス帳	<b>共有アドレスのアクセス権限設定</b>	共有アドレスごとにアクセス権限を設定できるようになりました。 特定の部署・メンバーでのみ利用できる共有アドレスを登録、利用できます。
68	新機能	電子会議室	<b>簡易全文検索機能の搭載</b>	電子会議室のトピックに添付されたテキスト形式・HTML形式・CSV形式のファイルを対象に、ファイルの内容まで検索できます。
69	機能改善	電子会議室	<b>記事の一覧表示を調整</b>	記事の表示方法を調整し、余計なスクロールバーが表示されないようになりました。
70	機能改善	電子会議室	<b>アクセスログ削除機能の追加</b>	機能管理画面から、会議室ごとにアクセスログを削除する機能が追加されました。
71	新機能	文書管理	<b>簡易全文検索機能の搭載</b>	文書管理の文書に添付されたテキスト形式・HTML形式・CSV形式のファイルを対象に、ファイルの内容まで検索できます。
72	新機能	文書管理	<b>関連文書の設定</b>	その文書に関連する文書を、「関連文書」として設定できるようになりました。 関連文書同士は自動的に相互リンクされ、お互いの文書を行き来できます。 複数文書に渡る規程や、書類の外部マニュアルなどに活用できます。
73	新機能	文書管理	<b>短縮URLの1クリック生成</b>	現在開いている文書および個々のファイルにアクセスするための短縮URLを、1クリックで生成出来ます。
74	新機能	文書管理	<b>ポータルコンテンツの追加</b>	ポータルに文書管理コンテンツを追加しました。新着文書や文書の更新情報を自動的に一覧表示できるので、更新の案内を行う手間が省けます。
75	仕様変更	文書管理	<b>文書を編集するときの動作の変更</b>	文書の編集時の仕様を変更しました。 文書の編集中は、編集前と編集中の文書が別文書として一覧に表示されます。 編集前の文書は、編集が終了するまでの間、所有者や機能管理者であっても変更できません。
76	新機能	文書管理	<b>編集の取り消し機能の追加</b>	「編集の取り消し」機能を追加しました。 編集中の文書を、編集前の状態に戻すことができます。
77	新機能	文書管理	<b>「編集中の文書」フォルダの追加</b>	「編集中の文書」フォルダを追加しました。 自分が編集中のすべての文書をまとめて表示できます。
78	新機能	文書管理	<b>メール取込のPOP over SSL対応</b>	メール取込が「POP over SSL」に対応しました。

No	区分	機能	概要	詳細
79	機能改善	プロジェクト管理	進捗報告画面にタスク予定期間を表示	進捗報告画面にタスクの作業予定期間の表示を追加しました。タスクの予定を確認しながら、進捗報告を行うことができます。
80	機能改善	プロジェクト管理	ページ切り替え時の挙動の改善	複数ページにわたるプロジェクトでページ移動する際、工程の開閉状態が維持され、続きの工程・タスクから表示されるようになりました。
81	新機能	アンケート	アンケートへの画像貼り付け	アンケートの書式部品に画像を追加しました。写真やイラストを選ばせたり、補足の図や地図を貼り付けるなど、より柔軟なアンケートを作成できます。
82	新機能	アンケート	アンケート未回答者への通知機能の追加	アンケートの未回答者に対して、メールまたは伝言で回答を促す通知を送ることができるようになりました。
83	機能改善	アンケート	アンケート締切日の変更	アンケートの締切日を変更できるようになりました。締切日に近づいても、または締切日を過ぎても全員からの回答が得られない時に、回答期限を延長できます。
84	機能改善	アンケート	「作成者」への組織名・任意名の指定	アンケートの作成者として、組織名や任意のチーム名などを指定できるようになりました。個人ではなく組織やチームとして発信したい時に利用できます。
85	新機能	アンケート	アンケート完了時の通知	全員からアンケートの回答があった時に、自分に通知メールを送ることができるようになりました。
86	機能改善	アンケート	ポータルコンテンツへの締切日表示	ポータルのアンケートコンテンツに締切日が表示されるようになりました。
87	仕様変更	アンケート	表題と書式の統合	「表題」と「書式」を、「表題・書式」として統合しました。アンケート作成時、表題を選択すると自動的に書式も選択されます。
88	機能改善	メモパッド	ポータルコンテンツの表示順調整	ポータルコンテンツの項目の表示順を「内容」「日付」の順に変更し、キャビネットと表示順を揃えました。
89	新機能	キャビネット	Webクリップ機能の搭載	インターネットのニュース記事や資料、またページに貼られている画像を、1クリックで丸ごとキャビネットに保存する機能が追加されました。ポータルの「Webクリップ」コンテンツから「ページをクリップ」「画像をクリップ」をブラウザのお気に入りバー（ブックマークバー）に登録し、クリップしたいページで「～をクリップ」を選択すれば、そのページまたはそのページの画像が自動的にキャビネットに保存されます。 ※Webクリップの利用には、desknet's NEOをインストールしたサーバーからインターネットに接続する必要があります。
90	新機能	キャビネット	簡易全文検索機能を搭載	文書管理の文書に添付されたテキスト形式・HTML形式・CSV形式のファイルを対象に、ファイルの内容まで検索できます。
91	新機能	利用者名簿	利用者検索機能の拡張	利用者名簿のサブウィンドウから、氏名、かな、電話番号、役職名、メールアドレスを指定してユーザーを検索できるようになりました。検索は、現在表示している組織およびその配下、またすべての組織を対象に行えます。
92	新機能	安否確認	安否確認メールのSMTP over SSL対応	安否確認メールの送信が「SMTP over SSL」に対応しました。
93	機能改善	ネオツイ	ダイレクトメッセージの表示方式変更	ダイレクトメッセージの初期表示が、メッセージを交わしている相手ごとにとめて表示されるようになりました。相手から新着メッセージがある場合は、背景が緑色で表示されます。ユーザーを選択すると、そのユーザーとの会話画面に移動します。会話は吹き出し状で表示されるようになりました。

No	区分	機能	概要	詳細
94	新機能	ネオツイ	<b>ダイレクトメッセージが絵文字とスタンプに対応</b>	ダイレクトメッセージに、絵文字とスタンプが搭載されました。絵文字は、携帯電話の絵文字のように、テキストメッセージの好きな場所に挿入して送信できます。スタンプは、様々な感情を表したイラストから好きなものを選んで、相手に送信できます。絵文字とスタンプは、ネオツイのシステム管理から使用有無を設定できます。
95	新機能	ネオツイ	<b>ダイレクトメッセージへのファイル添付</b>	ダイレクトメッセージにファイルを添付できるようになりました。
96	新機能	ネオツイ	<b>ダイレクトメッセージのキャビネットへの保存</b>	ダイレクトメッセージのやりとりの内容を、ユーザー単位でキャビネットに保存できるようになりました。
97	仕様変更	ネオツイ	<b>ダイレクトメッセージの文字数の拡張</b>	1回のダイレクトメッセージで送信できる文字数を、140文字から500文字までに拡張しました。
98	仕様変更	ネオツイ	<b>ダイレクトメッセージの削除</b>	ダイレクトメッセージの削除は、メッセージ単位ではなく、やりとりをしているユーザー単位で行われるようになりました。また、削除は自分側の履歴のみが対象となり、相手に届いたダイレクトメッセージはそのまま残ります。
99	機能改善	ネオツイ	<b>書きかけのメッセージの保持</b>	メッセージを書きかけの状態ですぐに消えてしまったり、ダイレクトメッセージを切り替えても、メッセージが保持されるようになりました。
100	機能改善	ネオツイ	<b>安否確認のお知らせを非表示に</b>	ネオツイのお知らせに届いた安否確認のお知らせを、ゴミ箱ボタンクリックで非表示にできるようになりました。
101	新機能	ポータル	<b>コンテンツエディタの搭載</b>	任意のコンテンツを作ってポータルに貼り付けられる、新しいコンテンツエディタが搭載されました。ポータルデザイン設定の「コンテンツ作成」を開き、種別で「リッチテキスト」を選択すると利用できます。テキストの装飾や、他ページへのリンクの挿入、表の作成に加え、キャビネットおよびPCから画像ファイルをアップロードして貼り付けることもできます。
102	新機能	ポータル	<b>組織ポータルの別部署への公開</b>	組織ポータルを、自部署以外にも公開できるようになりました。「総務ポータル」や「広報ポータル」など、目的別のポータルを全社に向けて公開するような使い方ができるようになります。
103	機能改善	ポータル	<b>コンテンツをスクロール表示させない設定の追加</b>	インフォメーション、伝言・所在（所在一覧）、ToDo、ブックマークコンテンツに、データをスクロールさせず全件表示する「コンテンツの高さ」オプションを追加しました。
104	機能改善	ポータル	<b>表題の表示・非表示オプションの追加</b>	各コンテンツの一覧の表題（見出し）を非表示に設定できるようになりました。
105	仕様変更	ポータル	<b>個人ポータルのレイアウト変更</b>	個人ポータルについて、誤操作防止のためデザイン設定画面からのみレイアウト変更を行えるようにしました。
106	仕様変更	ポータル	<b>ポータル機能管理範囲の拡張</b>	ポータルの機能管理者が、ネオツイの機能管理も行えるようにしました。
107	仕様変更	管理者設定	<b>ユーザー情報CSVファイル「夏時間」項目の追加</b>	ユーザー情報のインポート・エクスポートCSVに「夏時間」項目が追加されました。
108	機能改善	管理者設定	<b>メニュー設定の利用可否設定のインターフェースを改善</b>	各機能の利用可否を部署ごとに設定する際、「特定の機能を、特定の部署だけで使用する」設定が簡単に行えるようになりました。特定部署のみで使用する以外に、まだ使っていない機能を試してみる時にも利用できます。
109	機能改善	管理者設定	<b>ログイン情報の入力位置設定の改善</b>	ログイン画面デザイン設定を改善し、ログイン情報の入力位置を9箇所から選べるようになりました。

No	区分	機能	概要	詳細
110	機能改善	管理者設定	<b>ログイン画面のブックマーク表示の改善</b>	ログイン画面のブックマークのデザインを改善し、色の濃い壁紙を使用しても、ブックマークにアクセスしやすくなりました。
111	新機能	管理者設定	<b>通知メールのSMTP over SSL対応</b>	通知メールの送信が「SMTP over SSL」に対応しました。
112	新機能	スマートフォン	<b>機能別の利用可不可設定</b>	スマートフォンからの利用を許可する・しないアプリケーションを設定できるようになりました。 スマートフォンからはスケジュールと設備予約のみ許可するなど、利用ポリシーに応じて柔軟に設定できます。
113	新機能	スマートフォン	<b>添付ファイルのダウンロードを制限</b>	それぞれのアプリケーション単位で、添付ファイルのダウンロードを制限できます。ワークフローに添付されたファイルは許可するが、キャビネットは拒否するなど、セキュリティ向上のための制御が行えます。
114	機能改善	スマートフォン	<b>スケジュールの変更</b>	スケジュールにて、予定の変更が行えるようになりました。
115	機能改善	スマートフォン	<b>ウェブメールの自動新着チェック</b>	ウェブメールの受信トレイなどを開いたタイミングで、自動的に新着メールを確認するようになりました。